

あらしのあじを食べてみんさい

小谷小学校 二年 あらし まこと

「はい。食べてみて。」

と言っ、おかあさんが「ごはんをよういして  
くれました。はじめに見るごはんだ。たので、

「おかあさん、これなあに。」

と聞きました。すると、

「あらし家につたわる、しるかけごはんよ。  
と教えてくれました。」

ぼくは、その日かぜをひいていて食よくが

ありませんでした。しかし、一口食べるとや

さしいあじが口の中い、ばいに広がりに、気が

つくとおさらは空っぽになっ、ていました。

きんしたまごとかまぼことむしどりをごは

んにのせて、とりがらでと、たおじるをかけ

てさいごにのりをちらしたのが、あらし家に

つたわるしるかけごはんです。おかあさんが

おばあちゃんから教えてもらい、おばあちゃん

んもひいおばあちゃんから教えてもらっ、たこ

とを知りました。おとうさんも小さいころか

う食べてきたことも聞いて、ぼくが生まれる  
よりも前にしるかけごはんが生まれていたん  
だなと思いました。

がぜそすかりなおったときに、家ぞくみ  
んなで作ってみることにしました。とりがう  
をにこんだときに出てくるあくとりでは、湯  
気があつかつたけどがんばりました。妹たち  
とかまぼこをほうちようで切ることにしまし  
た。大きさがばらばらになりましたが、

いろいろな形があつて毛いひんだよ。

とおかおさんが言つてくれたのでおんしんし  
ました。だれがいちばん早くとりむねにくを  
さけるかきようそうもしました。いちばんだ  
つたのはおとうさんだつたのでくやしかつた  
けど、みんなで作るのは楽しかつたです。

しるかけごはんは食よくがあまりない時で  
ま、あじがこくなくて食べやすいし、元気に  
なれるごはんだなと思いました。ぼくも大き  
くなつたら子どもといつしよに作つて、この  
あじをつたえていきたいです。